

平成26年度スマイルメーカープロジェクト

あなただけで結婚できる！

わたしだけで結婚したい？

～弘前婚活事情調査隊～

隊員	行政経営課	主事	竹内	瑛子
	財産管理課	主査	下山	武洋
	行政経営課	主査	丸岡	基洋
	市民課	主事	上林	育子
	農業委員会事務局	主事	溝江	梢
	農村整備課	主事	尾崎	佑

平成27年2月10日(火)
市民会館2階第1第2小会議室

婚活事情調査の動機

4月に行政経営課人口問題プロジェクト担当が立ち上がるも・・・

○婚活事業立案の参考資料は全国のデータ

- ・弘前市民の結婚に対する意識は全国と一緒なのか？
- ・地方都市ならではの特徴があるのでは？

○婚活担当職員に知識・ノウハウがない

- ・効果的な支援策や全国的な動きは？

提案内容

弘前市民の結婚に対する考え方とは？

結婚に対する意識調査アンケート

4つの提案

弘前市民の結婚に対する意識

Q 結婚に対する考えは（配布資料 Q5）

A 結婚はした方がいい

弘前：53.8% 全国：56.5%

A 結婚・同棲・恋人は、必ずしも必要ではない

弘前：23.0% 全国：23.5%

Q 「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」という考え方について、どう思うか（配布資料 Q6）

A 賛成＋どちらかといえば賛成

弘前：74.7% 全国：70.0%

結婚はした方がいいと考えている人は**半数以上**。
しかしながら、**個人の自由**という考えが**大前提**のよう。
全国と比較すると大差なし。

弘前市民の結婚に対する意識

Q 結婚に対する考え方は次のうちどれか（配布資料 Q9）

A ある程度の年齢までには結婚するつもり

弘前（男）	53.4%	弘前（女）	40.2%
全国（男）	46.7%	全国（女）	49.2%

A 理想の相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

弘前（男）	40.3%	弘前（女）	49.5%
全国（男）	37.4%	全国（女）	37.4%

男性と女性で意見の相違が。

弘前の男性はある程度の年齢までには**結婚したいが、弘前の女性**は理想の相手が現れないと**一生独身！？**

弘前市の結婚に対する意識

○男女共に独身にとどまっている理由

(配布資料 Q11)

自由や気楽さを失いたくない
まだ必要性を感じない
趣味や娯楽を楽しみたい

○異性と交際するうえでの不安 (配布資料 Q16)

⇒ 「特になし。」

が 男性2位、女性1位

弘前市の結婚に対する意識

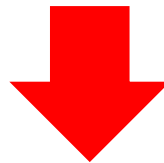
結婚は、個人の自由よ。

交際に不安があるわけじゃないんだ。

ただ、まだ必要性を感じないだけなの。

自由な「独身生活」を、楽しんでいたい。

理想の相手が現れさえすれば、結婚するわ。



「出来ない」んじゃなくて、「しない」だけだと、いくら婚活支援をしても、参加者が集まらない。

まずは意識啓発が必要！！！！

提案① 意識啓発

(1) 出産・子育てについての情報提供

- ・ 高齢出産のリスク、卵子の老化、不妊
- ・ 弘前で子育てをすると受けることが出来る支援

(2) ライフプランデモンストレーション

- ・ 何歳に結婚して、何歳で子供を産むの？子どもが20歳になるとき、自分は何歳？

⇒ 自発的に結婚したいと思えるような情報を発信。

成人式などといった、多くの人が集まる機会を利用。
若いうちから。冊子の作成も。

(3) キャッチコピー等を制作し、CM放映など、目に触れる機会を

⇒ 「短命県返上」の原理。

恋活・婚活は恥ずかしいことじゃない。

弘前市民の結婚に対する意識

結婚って必要！ 僕・わたしも結婚したい！
なんて思ったものの・・・

Q 結婚の障害になっていることはなにか（配布資料 Q17）

A 生活を維持するための**収入**や**結婚資金**

A **職業**や**仕事**上の問題 ※全国女性は「親の承諾」が障害。

A 親との**同居**

Q 結婚相手の条件として重視するもの（配布資料 Q12）

A **経済力**（女性2位） ※男女共に1位は人柄です。

結婚を切に願っても、
経済面に**不安**があることが**判明**

提案② 経済面に対して

(1) ライフプランデモンストレーション (再掲)

- ・ 結婚、出産、子育てにかかる費用は？
- ・ 相手の年収がどの程度だと暮らしていけるのか。
- ・ つまり、世帯収入がいくらだと、どのような生活ができるのか。
- ・ 経済面に対する支援制度の紹介

⇒ 漠然とした不安を解消。

共働き社会で生きていくという意識。

世帯収入での生活をよりリアルなものに。

2人での居住と同居の経済的違い。

(2) 雇用や就労面の支援

⇒ 望む職がない、収入が低い等、
根本的な問題も解決する必要は有り。

弘前市の結婚に対する意識

とはいえ・・・

自分は異性に対して魅力がないのでは。

そもそも異性との出会いの場所がわからない。

どのように声をかけていいのか・・・。

適当な相手にめぐり合わない。

(独身にとどまっている理由男女とも1位)

(配布資料 Q11・16)

と、悩んでいる人も。

提案③ 出会いの場の創出

【既存事業】

○ひろさき出愛サポートセンターの制度充実

- ・ 専門窓口の設置やアフターケアの実施等、サポート体制を手厚く！
- ・ 会員限定パーティーの実施

⇒ **交際開始者の増加**

【新規提案】

○恋活・婚活イベントの実施

- ・ 趣味コンを定期的で開催
- ・ シングルマザー、ファザー向けのパーティー

⇒ **気軽に参加できるようなイベント**

⇒ **恋活・婚活が当たり前の風潮**

⇒ **いい人にめぐり合えなかったとしても、楽しい時間を過ごせた**

提案④ 若者の魅力アップ

- ・ 何事も前向きになりました。
これから少しずつでも成長していければと思っています。
- ・ 服装に関して、気を付けるようになりました。
- ・ 相手の話を聞く意識を持てるようになりました。
- ・ 職場の人と明るく会話できるようになった。

弘前婚活事業第1弾! **男女**
各20名
限定

**ひろさき
恋活
カレッジ**

異性とうまく話せないあなたが
4ヶ月後に驚く変身を遂げる恋愛の秘訣講座

Let's enjoy Hiroasaki life with your sweet honey!

講師
たびすけ 合同会社西谷 西谷 雷佐
ミネソタ州立大学で心理学とスピーチコミュニケーションを学ぶ。大学・高校・行先・各種団体・企業など豊富な場面で「業界から依頼を受け「コミュニケーション」「考えの力と精神力」「問題解決力」などの講演を行っている。婚活イベントセミナー・イベントに出演する独自の講演スタイルで「楽しみながら身に付く講座」を展開している。

参加費 各回300円 (開催日当日、その都度徴収いたします。)
★第5回自終了後、交流パーティを開催いたします。(参加任意。料金別途男性4000円・女性3000円)

会場 第1回~第4回 ヒロコ多世代交流室2
第5回 土手町コミュニティパーク

参加対象者 20代~30代の独身男女各20名
・原則、5回全て参加できる方
・原則、弘前市在住又は職場が弘前市の方(非学生除く)

1時間目	8月27日(水) 18:30~20:30	なぜあなたはモテないのか?大切なのは自分ではなく、相手の自己重要感 ~コミュニケーション基礎編!「話す力」と「聴く力」~
2時間目	9月24日(水) 18:30~20:30	「話がクドい」「話が面白くない」と言われる人のメカニズム ~コミュニケーション応用編! 起承転結と要約のコツ~
3時間目	10月22日(水) 18:30~20:30	なぜ男は髪を切った女性に気付き、気付いても気の利いた一言が言えないのか? ~すべては気付けなければ始まらないが、気付けただけはダメ。発想力と問題解決力~
4時間目	11月26日(水) 18:30~20:30	「着たい服」と「似合う服」、あなたはどちらを着ていますか? ~ノンパバルコミュニケーションとファッション~
5時間目	12月20日(土) 17:00~18:30	怖いのは「フラれる事」ではなく、「フラれて傷つく自分」 ~パーティーで実践! 積み重ねる経験! ~ ◎終了後、パーティ開催◎

主催/弘前市
お申し込み・お問い合わせはコチラ

運営/たびすけ 合同会社西谷
TEL 0172-55-0268 E-mail info@tabisuke-hirosaki.jp
営業時間 9:00~18:00 (土日除く) HP www.tabisuke-hirosaki.jp

【申込方法】 電話またはメールにてお申込みください。
①お名前 ②ご住所 ③勤務先 ④年齢 ⑤電話番号をお伝えください。
【申込締切】 平成26年8月8日(金) ※応募多数の場合抽選

提案④ 若者の魅力アップ

○ひろさき恋活カレッジの受講者を観察して

- ・ 男性の魅力アップが必要。（全国共通？）
- ・ 受講者はグループワークを通し、自主性が身についた。
- ・ コミュニケーション能力の向上は大事。
⇒話せるようになったことが自信に。⇒外見の魅力向上にも。

⇒ **参加者の確実な成長があった**

○今後の展開

- ・ 男女別で実施する必要あり？
- ・ 意識啓発や経済面に対する不安解消も一緒にできないか。

調査の結果

独身を楽しみたい！

不安なんてない、理想の**相手**が現れないだけ・・・

お**金**さえ、お**金**さえあれば・・・

そもそも**自分**には**魅力**がないから・・・

**結婚に踏み出せない理由は
実に、様々であった。**

包括的な支援を！

- ・出産、子育てについての情報提供
- ・ライフプランデモンストレーション
- ・キャッチコピー制作

①意識啓発

- ・ライフプランデモンストレーション
- ・雇用や就労面の支援

②経済面に対して

③出会いの場の創出

- ・ひろさき出愛サポートセンターの充実
- ・恋活、婚活イベントの実施

④若者の魅力アップ

- ・男女別や、①②を兼ねた恋活カレッジ

最後に

結婚はあくまで個人の自由な選択です。

同じ選択でも、
知らないままに選んだ道なのか、
知識があった上で選んだ道なのかでは、
まったく違うことだと、思いませんか。

恋活・婚活の促進によって
市民の**結婚**を、より幸せなものに。
ひいては、弘前市のために。